

書窓

Shoso

No.347

2014.2

太子町立図書館 編集発行

〒671-1561

兵庫県揖保郡太子町鶴
1310 番地 7

Tel (079)277-1580

Fax(079)277-5684

黒田官兵衛と戦乱の時代の播磨・鶴荘

黒田官兵衛は、天文 15（1546）年、姫路城主小寺職隆の嫡男として誕生しました。御着城主小寺政職に出仕、早くから頭角をあらわし、その才を見抜いた羽柴秀吉のもと播磨平定をたすけました。法隆寺の荘園、鶴荘は「守護不入」の地として、武家勢力の直接支配をうけることはありませんでしたが、室町後期、次第に力を増した守護、豪族からの賦課は重く、秀吉の播磨平定にともない荘園は消滅しました。

『太子町史第 1 巻』には、中世から近世にかけての争乱の中、斑鳩寺を信仰のよりどころに暮らす鶴荘の人々の日常が紹介されています。官兵衛に、秀吉からの論功行賞として、町域の岩見庄を含む揖東郡 1 万石を与えられたことも記されています。

周辺地区には関係の史跡が多く、往時がしのべれます。

小説

播磨灘物語（上中下）／司馬遼太郎著／講談社／913.6 シバ

吉川英治全集 29 収録「黒田如水」／講談社／918.6

風渡る／風の王国 官兵衛異聞／葉室麟著／講談社／913.6 ハム

軍師の門（上下）／火坂雅志著／角川学芸出版／913.6 ヒサ

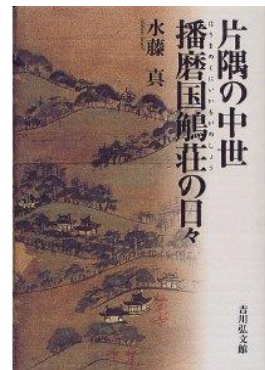
日輪にあらず 軍師黒田官兵衛／上田秀人著／徳間書店／913.6 カ

官兵衛、駆ける。／吉橋通夫著／講談社／913.6 ミシ

大軍師黒田官兵衛／桜田晋也著／祥伝社／913.6 カク

虹、つどうべし 別所一族ご無念御留／玉岡かおる著／幻冬舎／913.6 マ

新史黒田官兵衛／高橋和島著／PHP 研究所／913.6 カク



歴史 伝記 紀行

黒田如水 臣下百姓の罰恐るべし／小和田哲男著／ミネルヴァ書房／289B カ

史伝黒田如水／安藤英男著／鈴木出版／289B カ

黒田官兵衛 作られた軍師像／渡邊大門著／講談社／S コクダソ 2225

ひょうごの城 新版／橘川真一・角田誠編著／神戸新聞総合出版センター／521.8

街道をゆく 9 ワイド版 収録「播州揖保川・室津みち」／司馬遼太郎著／朝日新聞社／915.6 シバ

郷土資料

太子町史第 1 巻／太子町史編集専門委員会編／太子町／216.4

片隅の中世 播磨国鶴荘の日々／水藤真著／吉川弘文館／216.4

Ban Cul no.89(2013 年秋号) 特集：官兵衛を追う／姫路文化国際交流財団／雑誌



ヴェルヌの『八十日間世界一周』に挑む

—— 4万5千キロを競ったふたりの女性記者 ——

マシュー・グッドマン 著 金原 瑞人・井上 里訳

柏書房 605頁 2013年11月刊 2,800円 (請求記号) 290.9

ジュール・ヴェルヌの小説『八十日間世界一周』に挑み、一八八九年十一月十四日、二人の若くて美しい女性がニューヨークから旅立った。一人は当時の男社会では珍しい女性新聞記者のネリー。彼女は北部の生まれで、野心的な行動派であり、潜入取材が得意だった。この企画も彼女が提案したものだ。もう一人はエリザベス。ネリーとは対照的に、南部生まれのお嬢様で、小説や詩を愛していた。寄稿していた雑誌社に出發の当日に説得されて、ネリーに八時間半遅れて旅立った。

東回りルートの旅したネリーは、蒸気船で大西洋を渡り、僅かな時間であったが、フランスでヴェルヌ夫妻に歓迎された。アメリカ大陸横断を大雪に邪魔され、南へ迂回し、七十二日と六時間十分で旅を終えた。無名だったネリーは、新聞社の企画したレース予想のおかげで、アメリカで一番有名な女性になっていった。一方、西回りのエリザベスは後半にトラブルが続き、最後には荒れた冬の大西洋に阻まれ、七十六日と十九時間三十分後にひっそりと帰ってきた。勝ったのはネリーだったが、常に先へ進むだけを考えていた彼女に対し、エリザベスは合間の時間を活用して、各地を観光していた。特に東洋が気に入り、結婚後にも訪れたようだ。二人のレースは興味深いが、せつかくなら各地の文化に触れたいと思わずにはいられない。

(小西)

三びきのやぎのがらがらどん

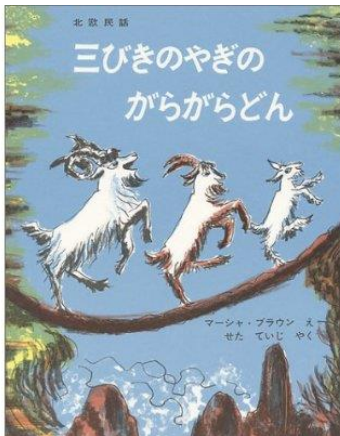
マーシャ・ブラウン え

せた ていじ やく (福音館書店)

三びきのやぎのがらがらどんが、山の草場で太ろうと山へ登っていきましました。途中の谷川の橋の下には、ぐりぐりめだまの大きなトロールが住んでいて、橋を渡ろうとするものを食べようと待ち構えていました。はじめにやってきた小さいやぎのがらがらどんが、「かた こと かた こと」と橋をならすと、「きさまをひとのみにしてやろう」とトロールがどなりました。小さいがらがらどんは、あとから自分より大きなやぎが来ると言ってトロールから逃れました。二番目のやぎも同じように逃れ、最後に一番大きながらがらどんがやって来ました…。

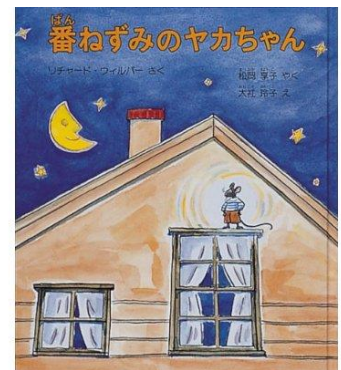
やぎたちが生き生きと表情豊かに動きまわる絵は、力強く荒々しい線で描かれ、印象的です。大きいやぎとトロールの対決の場面は迫力満点で、トロールがこっぴばみじんにやつつけられる豪快な結末に大満足です。

(池之上)



子どもの本だな 4

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。



番ねずみのヤカちゃん

リチャード・ウィルバーさく

松岡 享子やく 大社 玲子え

(福音館書店)

お母さんねずみと四匹の子ねずみが、ドドさんの家に住んでいました。子ねずみのヤカちゃんは、家じゅうを揺らすほど大きな声の持ち主でした。ヤカちゃんの声をききつけ、ドドさんがねずみ捕りを仕掛けました。お母さんから、バネつきの板にのったチーズは食べてはいけないと教わっていたヤカちゃんは、大声でわなが仕掛けてあることをみんなに知らせました。ドドさんは大きなねこを買ってきました。ところが、ねこでさえ、ヤカちゃんの声に度肝を抜かれ、椅子の下に逃げ込むありさまです。

ある夜、ドドさんの家に泥棒が忍び込みました。泥棒が台所でチーズを食べようとしたとき、ヤカちゃんが大声で叫びました。「どろぼー！ それ、ぼくのたべるチーズだぞ！」

大声で泥棒を追い払ったヤカちゃんが、ドドさん夫婦に「番ねずみ」として認められるという愉快なおはなしです。チーズをたっぷりもらい、安心して暮らせるようになったヤカちゃん一家の幸せな様子が伝わってきます。読んでもらえば四歳から楽しめます。

(竹内)

WEB 予約にはパスワードが必要です。

ご自宅から、資料の予約や利用状況の確認をしたい方は、パスワードの入力が必要です。カウンターで仮のパスワードを発行しますので、あらためてご自分のわかりやすいパスワードに変更して登録してください。

図書館内の OPAC から設定できます。カウンターの職員もお手伝いしますので、ご遠慮なく声をかけてください。

2月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

2月12日(水)は祝日の振替のため、休館します。2月28日(金)は館内整理日のため、返却のみ受け付けます。

3月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

×印は休館、□印は午後1時まで開館。開館は10時からです。金曜日は午後8時まで開館しています。

2月・3月の移動図書館(いずれも木曜日です)

2月	3月	10:30 ~11:00	11:10 ~11:40	14:30 ~15:00	15:10 ~15:40	16:00 ~16:30
6日	6日	塚森 公民館		福地 三反長 地域内	米田 公会堂	竹広南 公民館
13日	13日	岩見構下 公民館	岩見構上 公会堂	原池団地 公民館	山田 掲示板 前	原 太田東地 区農村交 流センター
20日	20日	広坂 公民館	上太田 公民館	沖代 地域内	吉福 公民館	太子ニュー タウン 公民館

地下水

一月から始まった大河ドラマの影響か、「黒田官兵衛の本はどこですか」とよくきかれる。今月の巻頭は「黒田官兵衛特集」。播磨にゆかりある官兵衛に関する本を紹介いたします。官兵衛の本は、カウンター前の書架に集めているので、ご覧ください。

官兵衛だけでなく、図書館の展示架には、いくつかのテーマに沿って集めた本を並べている。例えば、最近発表された芥川賞・直木賞受賞作家の著作。離乳食や名づけなど、子育てに関する本。聖徳太子や斑鳩寺、太子町の歴史に関する本。児童室では、季節にあわせ「雪の上のあしあと」と題して、雪や氷、冬の本。

先日、本の相互貸借のため、他市の図書館へ行った時のこと。児童室には、太子と同じように冬の本を集めたコーナーがあったのだが、手作りの細かい飾りやかわいい展示物が至る所にあふれていた。うちの児童室は、あまり派手にならずシンプルにと心がけているのだが、もう少し手をかけて、展示を工夫しなければと反省。もっとアイデアとデザインの才能があればいいのだけれど。

(池田)